



2026年1月14日

各 位

会社名 株式会社アクセラースペースホールディングス
代表者名 代表取締役 中村 友哉
(コード番号：402A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役経営管理本部長 折原 大吾
(TEL. 03-6262-6105)

衛星の新規製造（設備投資）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社アクセラースペースが運用する衛星の新規製造について決議しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景

株式会社アクセラースペースでは、AxelLiner事業とAxelGlobe事業の2つの事業を運営しております。AxelLiner事業は創業以来約17年にわたり蓄積してきた経験・ノウハウを基盤とし、顧客向け小型衛星プロジェクトの開発・運用サービスを提供しております。AxelGlobe事業は当社グループが保有・運用する光学地球観測衛星コンステレーションが取得した画像データを販売、又はそれらの画像を加工・分析して情報を抽出し、ソリューションとして顧客にサービス提供しております。なお、「衛星コンステレーション」とは、複数機の人工衛星を打上げ、それらを一体運用して事業等に活用する仕組みのことをいいます。

これらの事業における経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標としてAxelGlobe事業では衛星コンステレーションの運用機数を重視しており、2028年5月期末時点で2028年5月期打上げ予定の高分解能衛星3機含め14機を運用することを目指しております。この度、撮影頻度の向上・撮影範囲の拡大を目的に、新たに高分解能衛星2機を追加製造することを決定しました。なお、打上げ時期等は未定であり、詳細は決定次第、開示いたします。

2. 概要

(1) 設備の内容	自社衛星（高分解能衛星2機）の製造	
(2) 投資予定金額	総額約3,500百万円（2027年5月期～2029年5月期総額）	
(3) 資金調達の方法	自己資金及び借入金等	
(4) 着手及び完了予定年月	着手	2026年1月
	完了	2028年12月

3. 今後の見通し

本件は2025年8月13日に発表いたしました2026年5月期の業績予想に与える影響は軽微であると判断しております。なお、今後の業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

翌期（2027年5月期）の業績予想につきましては、本件を織り込んだ上で、2026年7月中旬に予定しております通期決算発表時に公表する予定です。

以上